



心不全シールの運用について



心不全シールの目的



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全患者さんにおいて、心不全増悪を回避することは重要な課題であり、適切な「薬物療法の継続」と「セルフケア」が欠かせません。日本の高齢化に伴い、心不全患者数が増加しています。特に高齢心不全患者さんは自宅でのセルフケアが難しく、再入院のリスクが高まっています。そのため、保険薬局と診療所や病院が連携して、地域全体で、心不全患者さんをフォローアップしていく体制が必要です。

そこで、保険薬局において、心不全患者さんを把握しやすくするために、**心不全患者さんのお薬手帳に心不全シールを貼付する活動を開始**します。



心不全シールの種類



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全シールは、心不全の方のお薬手帳の表紙に貼付します。
心不全手帳の所有の有無により、下記の2種類で運用しますので、
心不全管理などの参考に活用ください。

心不全手帳を
所有している方



心不全手帳を
所有していない方



心不全手帳について①



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全手帳は、2015年より倉敷地域心不全連携の会で監修の上、作成しています。説明用(青)と記録用(ピンク)の2冊セットで、患者教育、連携のツールとして使用しています。

当院の場合、循環器内科に心不全で入院した患者さんを中心に配布しています。



監修：倉敷地域心不全連携の会

参加施設 (五十音順)

笠岡第一病院
倉敷記念病院
倉敷市立市民病院
倉敷中央病院
倉敷中央病院リバーサイド
児島中央病院
金光病院
重井医学研究所附属病院
しげい病院
高梁中央病院

玉島協同病院
玉島中央病院
水島協同病院
水島中央病院
南岡山医療センター
やまな内科整形外科

参加職種

医師
看護師
管理栄養士
臨床心理士
理学療法士
薬剤師
訪問看護師

心不全手帳について②



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



説明用(青)；

心不全全般，食事，運動，薬などを患者向けに概説

記録用(ピンク)；

患者と医療者それぞれが記載

患者：毎日の体重や血圧，症状などを記載

医療者：心不全入院の退院時に，医師が心不全の原因，合併症，主な増悪因子，左室駆出率，BNP（NT-pro-BNP），目標体重などを記載

説明用

記録用



毎日の記録		患者基本情報		治療情報	
はじめに ● はじめに ● 地域全体で診る		心不全の診断日 年 月 日		主な治療薬 ☐ 冠動脈カテーテル治療 (冠動脈ステント留置 ☐あり ☐なし) ☐ 冠動脈バイパス術 ☐ その他の開心術 ☐ 弁膜症に対するカテーテル治療 () ☐ カテーテルアブレーション治療 ☐ ペースメーカー ☐ 心臓再同期療法 (CRT) ☐ 植え込み型除細動器 (ICD) ☐ 在宅陽圧呼吸療法 (ASV) ☐ その他 ()	
心不全とは ● 心不全の働きについて ● 心不全とは ● 心不全の症状 ● 心不全を悪くする原因 ● 心不全の治療の目標 ● 心不全の治療薬 ● 新しい心不全の治療薬 ● 心不全のその他の治療法 ● 心不全の検査 ● 心臓リハビリテーション		心不全入院回数 回		主な心不全治療薬 ☐ ACE阻害薬・ARB・ARNI ☐ β遮断薬 ☐ 抗アルドステロン薬 ☐ SGLT2阻害薬 ☐ 利尿薬 ☐ ジギタリス ☐ 経口強心薬 ☐ その他 ()	
心不全を悪くする原因 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		心不全の原因 ☐ 高血圧 ☐ 虚血性心疾患 ☐ 心筋症 ☐ 弁膜症 ☐ 不整脈 ☐ その他 ()		その他の治療薬 ☐ 抗凝固薬 ☐ 抗血小板薬 ☐ その他 ()	
心不全の治療の目標 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		合併症 ☐ なし ☐ あり ☐ 高血圧 ☐ 心臓病 (発作性 ☐持続性) ☐ 糖尿病 ☐ 腎不全 (維持透析 ☐あり ☐なし) ☐ 感染症 ☐ その他 ()			
心不全の治療薬 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		主な増悪因子 ☐ 高血圧 ☐ 貧血 ☐ 腎不全 ☐ 息苦しさ ☐ 水分過多 ☐ 不整脈 ☐ 感染症 ☐ その他 ()			
新しい心不全の治療薬 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		左室駆出率 (EF) % (年 月 日)			
心不全のその他の治療法 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		症状安定時の BNP または NT-proBNP pg/mL (年 月 日)			
心不全の検査 ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		病状安定時の体重 (目標体重) kg (年 月 日)			
心臓リハビリテーション ● 心不全の診断日 ● 心不全入院回数 ● 最終入院 ● 心不全の原因 ● 合併症 ● 主な増悪因子 ● 左室駆出率 (EF) ● 症状安定時の BNP または NT-proBNP ● 病状安定時の体重 (目標体重)		備考			

※心不全手帳の詳細は，当院循環器内科独自HPの心不全地域連携の会にPDFで公開しており，自由に閲覧可能です

説明用↓



記録用↓



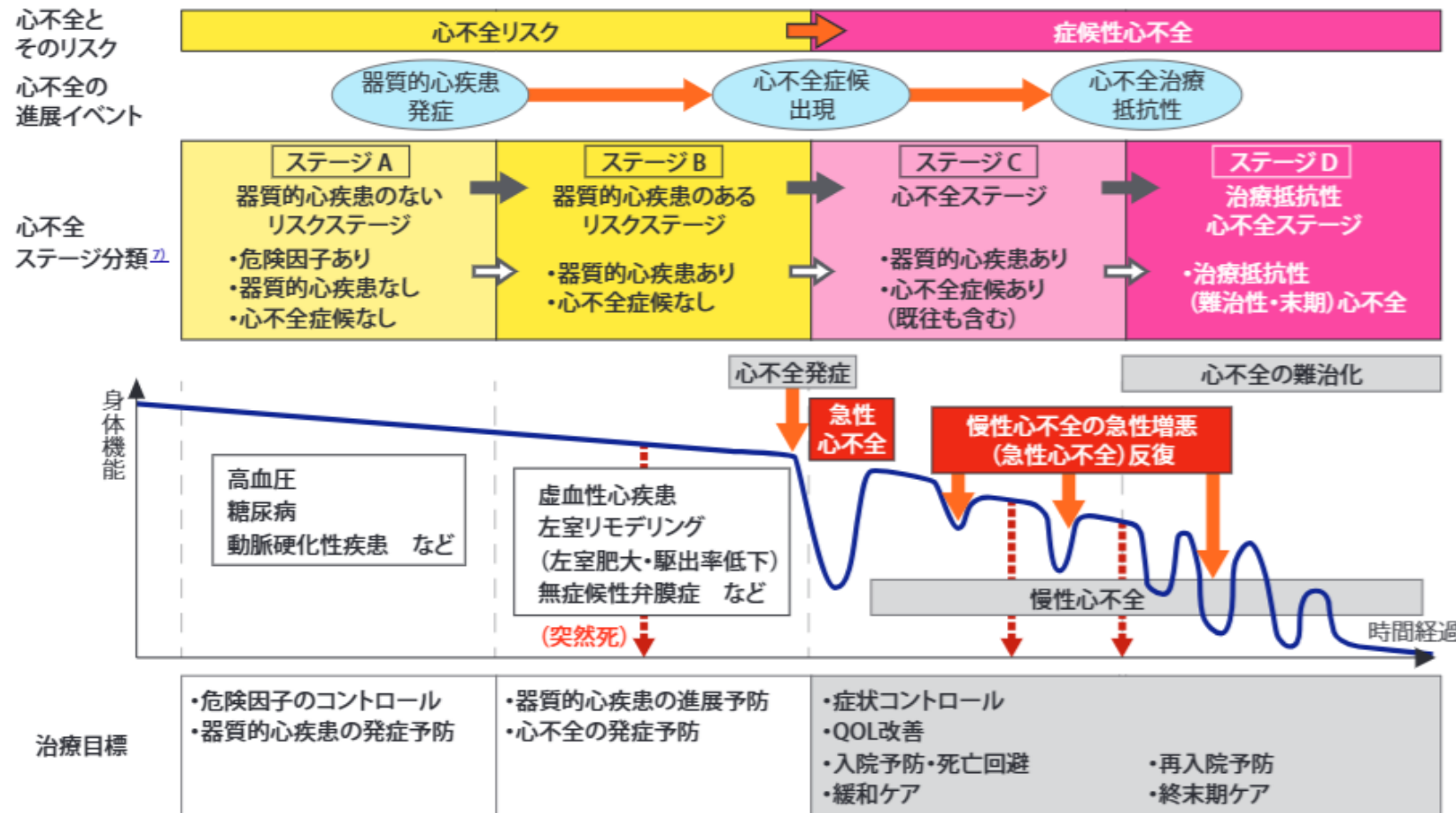
心不全患者のフォローアップについて①：病みの軌跡



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全は一度発症すると、完治せず，進展は一方通行です
心不全増悪を回避するためには，「薬物療法の継続」と「セルフケア」が必須かつ重要です



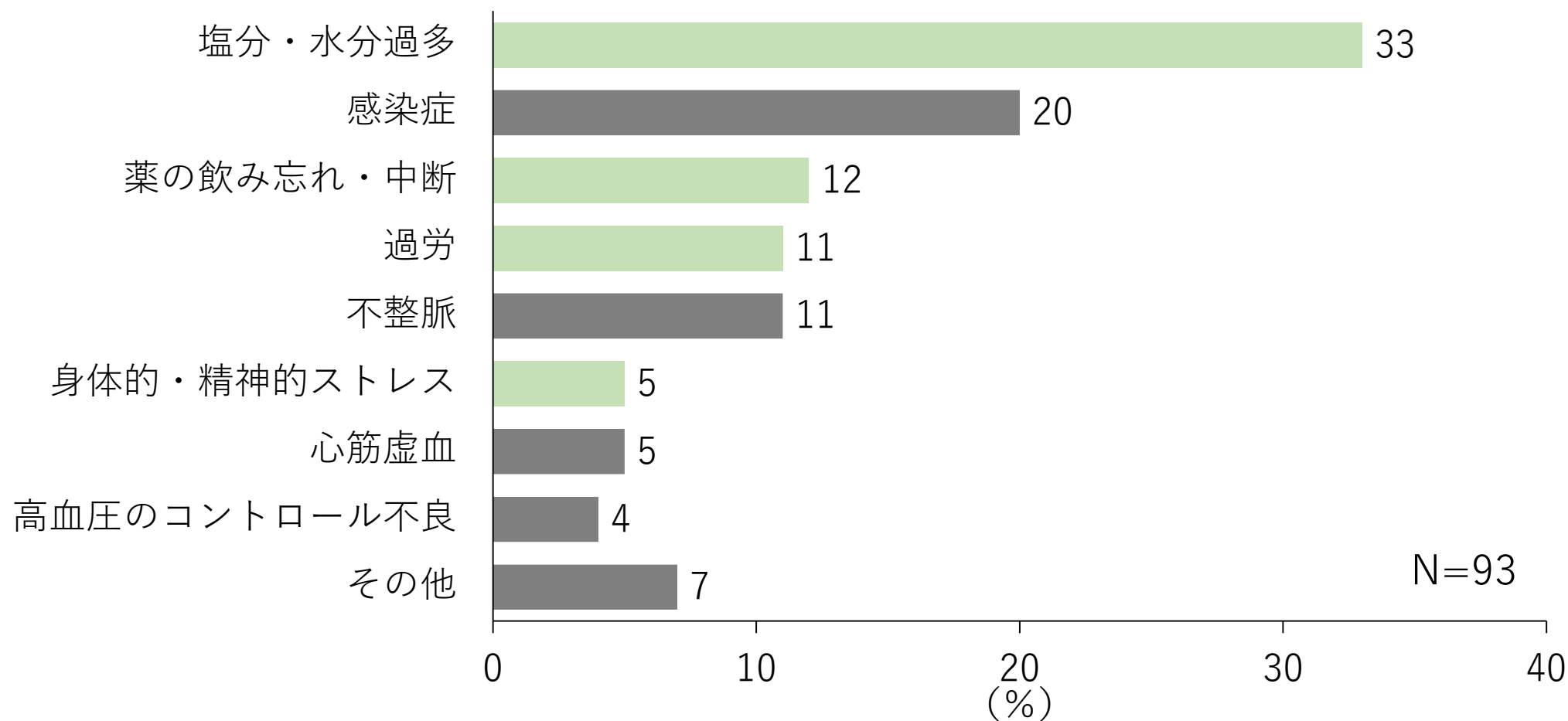
心不全のフォローアップについて②；心不全再入院の原因



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全の再入院の原因は、「患者自身のセルフケア不足が60%を占める」と言われています



Tsuchihashi M et al Jpn Circ J 2000;64; 953-959 より改変

【医療者用】および【患者用】のフォローアップシートを作成しています
本サイト内に掲載しておりますので、ダウンロードして、ご利用ください

フォローアップが必要な項目

① 服薬アドヒアランス



② 心不全初期症状；体重増加



浮腫



労作時の息切れ



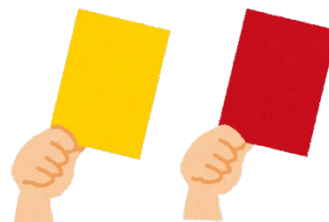
③ 適切な塩分



水分摂取



④ 受診が必要な症状の理解



【医療者用】フォローアップシート



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



【医療者用】は問題がある場合の対処法も併せて記載していますので、参考にしてください

心不全フォローアップシート（医療者用）

服薬アドヒアランスおよび心不全の初期症状としての【体重】，【浮腫】，【労作時の息切れ】について、確認していただき、心不全増悪の回避、早期発見、再入院の回避に繋げてください。

服薬アドヒアランス	☐ 良好	☐ 問題あり→飲めていない理由を確認 用法の簡便化、不要な薬はないか、1包化、協力者はいないか検討
毎日の体重測定	☐ できている	☐ できていない→毎日測定を行うよう説明
急激な体重増加（数日で2キロ増加）	☐ なし	☐ あり→早めの受診を勧める
毎日の浮腫の確認	☐ できている	☐ できていない→毎日確認を行うよう説明
浮腫の悪化	☐ なし	☐ あり→早めの受診を勧める
少しの労作での息切れ	☐ なし	☐ あり→早めの受診を勧める
食欲低下	☐ なし	☐ あり→早めの受診を勧める
疲れやすい、だるい	☐ なし	☐ あり→早めの受診を勧める
塩分過多になっていないか	☐ なし	☐ あり→基本は塩分6g未満目標 患者の状況を踏まえて、減塩製品の使用や薄味にするなど、できる工夫を説明、栄養不足にも注意（心不全手帳説明用 P.30-34）
水分過多になっていないか	☐ なし	☐ あり→水分制限の有無を確認 水分制限がある場合は、遵守するよう説明 水分制限がない場合は、1000～1500mL/日程度になるよう説明 トルパブタン服用時は口渇にならないように注意 体重や浮腫の状況を確認の上、過度に制限しすぎないように注意
受診する目安の理解	☐ できている	☐ できていない→本人が理解できない場合は、家族や協力者へ理解を求める

すぐに受診；起座呼吸（横になると苦しいが、座ると楽になる），安静時の息苦しさ，脈が急に速くなり，意識障害を伴う

早めの受診；体重増加，浮腫，労作時の息切れ，食欲低下，倦怠感

2024年5月2日 作成

【患者用】フォローアップシート



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



心不全フォローアップシート（患者用）

薬の服用状況と体調について、あてはまるものを選択してください。

薬は忘れることなく、毎日飲めていますか	☐ 飲めている	☐ 飲み忘れる 飲み忘れる頻度はどのくらいですか (週に1回未満, 週に1-2回, 週に3-4回, 週に5回以上) 飲み忘れやすいのはどの時間帯ですか (起床時, 朝, 昼, 夕, 寝る前, 食前, 食間,)
薬の管理で困っていますか	☐ 困っていない	☐ 困っている どのような内容ですか ()
飲みにくい薬はありますか	☐ なし	☐ ある どの薬ですか ()
毎日の体重測定を行っていますか	☐ 測定している	☐ 測定していない
急激な体重増加(数日で2キロ増加)はありませんか	☐ なし	☐ ある
毎日のむくみがないか確認していますか	☐ 確認している	☐ 確認していない
むくみの悪化はありませんか	☐ なし	☐ ある
少し動いただけで、息切れしていませんか	☐ なし	☐ ある
食欲はありますか	☐ ある	☐ なし
疲れやすかったり、だるさはないですか	☐ なし	☐ ある
塩分の取りすぎにならないように、麺類の汁を残したり、漬物を控えめにしたり、加工食品を控えめにする ことはできていますか	☐ できている	☐ できていない
1日で水分はどのくらい摂取していますか	☐ 500mL未満 ☐ 500mL~1000mL未満 ☐ 1000~1500mL未満 ☐ 1500~2000mL未満 ☐ 2000mL以上	
心不全が悪くなった時の症状はわかりますか	☐ わかる	☐ わからない

2024年5月2日 作成



Ohara HealthCare Foundation.

心不全シールの取り組みへ ご協力いただける病院薬剤師の募集



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院



地域全体には、多数の心不全患者さんがいらっしゃいます。当院だけで、すべての心不全患者さんのお薬手帳に心不全シールを貼付していくことは困難です。そこで、**地域の病院薬剤師の皆様にも、心不全シールの取り組みへのご協力を賜りたく考えております。**

**ご協力いただける病院薬剤師の方がいらっしゃいましたら、
倉敷中央病院 薬剤部まで連絡をお願いします**



心不全患者数は高齢化に伴い、急増しており、2030年頃には心不全パンデミックを迎えると言われています。

まずは、**心不全シールの導入により、患者さんが「心不全」であることを保険薬局と診療所・病院で効率よく共有し、地域全体で継続的な心不全フォローアップの体制作りの第一歩となることを期待して、運用を開始します。**ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ご不明点や問題点などがございましたら、
お手数ですが、倉敷中央病院 薬剤部まで連絡をお願いします。

